

## 日本マス・コミュニケーション学会

### 第37期第10回理事会・議事録

日時：2020年8月29日（土）10:00～12:00

場所：オンライン開催（Zoom）

出席者（25名）：理事＝赤木、李、飯田、井川、井上、音、河崎、佐伯、佐幸、佐藤、鈴木、高井、土屋、津田、丹羽、林、日高、福間、水越、水島、山田、吉見、渡辺。 監事＝小川、辻。

欠席者（0名）

事務局出席予定者（4名）＝稲葉、宇田川、神谷、近藤。

#### ■報告事項

##### 1. 一般会務報告

##### 1) 事務局報告

##### 2) 委員会報告

##### ① 将来構想 WG

- ・ 8月19日に将来構想 WG 会合が行われ、学会の研究活動をどう活性化するか、オンラインツールを使ってどのように研究会・大会を行っていくか、等について議論されたことが報告された。

##### ② 研究活動委員会

- ・ コロナウイルス禍によって延期されていたネットワーク研究部会主催研究会を、10月1日に行う予定であることが報告された。

- ・ メディア研究部会主催の研究会が11月14日に開催されることが提案され、承認された。
- ・ 今後は、部会主催の研究会ではオンライン開催が増えることが予想されるため、オンライン開催にあたってのフォーマット作りが必要であることが確認された。

### ③ 国際委員会

- ・ コロナウイルス禍状況を踏まえ、今年度予定されていた日韓シンポジウムをキャンセルすることが報告され、承認された。

### ④ 次世代委員会

- ・ 今後、委員会で会議を行うなかで、若手参入を促すために必要な提案を行う予定であることが報告された。

## ■ 審議事項

### ① 第9回理事会議事録（案）について（総務担当）

- ・ 議事録案について承認された。

### ② 秋季大会のプログラムについて（企画委員会）

- ・ 企画担当理事より、報告・WS 応募者数、日程およびプログラム案、参加方法案について報告された。報告・WS においては、司会者ならびにオーガナイザー等の判断で、報告の間に休憩を入れることを推奨することが確認された。
- ・ 登壇予定者のご都合の関係から、大会シンポジウム「障害とマス・メディア」における問題提起者と討論者の役割を一部変更することが提案され、承認された。
- ・ 春季大会で行う予定だった優秀論文賞のセレモニーを秋季大会初日に行うことが提案され、承認された。それに合わせて、賞状等の発送も行うこととなった。

### ③ 秋季大会の参加費徴収について（総務担当）

- ・ 参加費徴収の効率性、非会員の参加を積極的に促す等の観点から、会員・非会員の参加費を一律 3000 円にすることが提案され、承認された。
- ・ 参加費の徴収には、利便性や利用料の安価さの観点から PassMarket を使うことが提案され、承認された。

### ④ 秋季大会のレポーター募集について（広報委員会）

- ・ 広報活動の一環から、ウェブサイトに掲載する大会レポートの執筆者（若手・院生）を募集することが提案され、承認された。

### ⑤ 今後の学会誌について（編集委員会）

- ・ 担当理事より、学会誌の出版元を変更することが提案された。その理由として、学会誌のクオリティを落とすことなく経費削減を図ることで、学会財政の健全化に寄与することができる点が挙げられた。
- ・ 現出版元を除く、学会誌発行実績のある印刷会社三社に見積もりを依頼した結果、現状よりも多額の経費を削減できることが説明された。他方で、印刷会社に発行を依頼することで、書店への販売ルートがなくなることから、販売に関しては出版社に委託する必要があることが報告された。
- ・ 以上の説明を踏まえ、理事会として、編集校正、印刷・製本、J-Stage アップロード、在庫管理・発送業務を創文印刷工業に、販売を東京大学出版会に委託することが承認された。
- ・ 英文要旨の校正に関しては、従来は出版元で行っていたが、今後は論文投稿支援サービスのエディテージを活用し、英文校正費用を学会として支出することが承認された。
- ・ あわせて、現在学会誌に掲載されている研究会関連の記録をウェブサイトに掲載するなどして、学会誌の位置づけを明確にすることを検討していることが報告された。
- ・ また、現在、編集委員会において、査読シートを作成中であることが報告された。

#### ⑥ 学会名称変更について（学会名称検討チーム）

- ・ 担当理事より、9月中に歴代会長を構成員とする総務委員会を開くことが報告され、承認された。
- ・ 今期理事会で行う学会名称の手続きに関する今後のスケジュール案について確認された。

- ・ 秋季大会の懇談会では、春季大会との連続性を踏まえ、吉見会長、土屋理事、津田理事、が登壇し、会員からご意見をいただくことが提案され、承認された。
- ・ 秋季大会の懇談会で、日本語名称として「日本メディア学会」を、英語名称として「Media, Communication, Journalism」を併記したものを、そして名称変更にかかる規約の修正点を理事会として報告し、会員からご意見をいただくことが提案され、承認された。

⑦ 選挙管理委員選定について（執行部）

- ・ 吉見会長より、鈴木秀美理事を選挙管理委員委員長として、佐藤友紀理事を副委員長として委嘱することが提案され、承認された。
- ・ 今後、選挙管理委員長・副委員長を中心として3名程度の会員を選挙管理委員として委嘱することが確認され、承認された。

⑧ 会員の入退会について（総務担当）

- ・ 会員の入退会について承認された。

⑨ その他

- ・ 今後の理事会日程について以下のように承認された。

2020年

10月10日（土）秋季大会（オンライン／秋季大会）

2021年

1月9日（土）10時～12時30分（オンライン）

3月6日（土）15時～17時30分（オンライン）

5月15日（土）15時～17時30分（対面＋オンライン／会計監査&予算案）

6月5日（土）春季大会昼食時（対面のみ／37期最終理事会&選挙）

6月6日（日）春季大会昼食時（対面のみ／38期第1回理事会）

以上